

〈報道関係者各位〉

2017年3月22日

『次世代レジリエンス住宅普及プロジェクト』が ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2017で 「最優秀レジリエンス賞(住宅・都市)」を受賞!

株式会社LIXIL住宅研究所

株式会社LIXIL住宅研究所(住所:東京都江東区/代表取締役社長:今 城幸)では、同社が取り組む『次世代レジリエンス住宅普及プロジェクト』が、「ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2017」(主催:一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会※)において「最優秀レジリエンス賞(住宅・都市)」を受賞しました。

「ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)」は、次世代に向けたレジリエンス社会を構築するために全国各地で展開されている“強靱化”(レジリエンス)に関する先進的な活動を発掘、評価、表彰する制度で、“強くしてしなやかな国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動、技術開発、製品開発等”を実施している企業・団体に対し表彰するものです。

3年目の今回は、3月15日に表彰式が行われ、応募総数218件の中からジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2017及びグリーンレジリエンス大賞の発表と表彰が行われました。

当社は、2011年3月の東日本大震災を教訓に、改めて家づくりの原点に立ち返り、有事には様々な災害から家族の命や財産を守り、平時には資産価値最大化、生涯コスト最少化の実現を目指してまいりました。今回最優秀レジリエンス賞を受賞した「次世代レジリエンス住宅普及プロジェクト」は、災害時に命や財産を守るレジリエンスホーム「セシボ家+X」の販売、住まい手の災害に備える意識を高める「CASBEEレジリエンス住宅チェックリスト」の活用、既存住宅の耐震性能と地盤を調査し、不安を解消するサービス新築mitai「レジリエンスセット」の普及の3つにより、災害に強い強靱性を備えたレジリエンス住宅の普及に努めるというものです。

新築を検討している方だけでなく、既築の方に対しても広く“レジリエンス”の重要性を紹介し、普及に努めるとともに、住まいのレジリエンス度を高める商品・サービスを積極的に提案する取り組みが、強靱性のある社会づくり、国づくりへ貢献できる点を高く評価されたと受け止めております。

当社では今回の受賞を契機にさらにレジリエンスな住まいの販売拡大を積極的に推進し、住まい手の命や財産を守れる住まいづくりに取り組んでいきます。

※ 国土強靱化担当大臣私的諮問機関「ナショナル・レジリエンス懇談会」の結果を踏まえ、「国土強靱化基本計画」が円滑に達成されるよう、産、学、官、民のオールジャパンでその叡智を結集し、非常時のみならず平時での戦略的活用の方策を創造することにより、公共投資、民間投資が最大限に相乗効果を発揮し、レジリエンス立国を構築していくことを目的として設立された協議会。
(参考)レジリエンスジャパン推進協議会ホームページ：<http://www.resilience-jp.org/>



左:審査委員の村上周三氏(一般社団法人建築製菓・省エネルギー機構 理事長)
右:表彰される当社社長の今

【報道関係者のお問合せ先】

(株)LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 担当:千明
電話:03-5626-8251 メール:kazuhiko.chigira@lixil.com
LIXIL住宅研究所ホームページ/TOP URL:<http://www.lixil-jk.co.jp/>

本ニュースリリースは、本日、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にて、広報発表しています。

【参考】ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2017 受賞 概要

名 称

次世代レジリエンス住宅普及プロジェクト

取り組みの目的

東日本大震災以降、住宅は住む人の命と財産を守るべきであるという原点に立ち返り、レジリエンスの視点から住宅に出来ることを考え、提案しています。レジリエンスの考え方を広めることにより、より強靱性のある社会づくり、国づくりの基礎になることを目指しています。

特 長

◆レジリエンスホーム「セシボ 家+X」の販売

「セシボ 家+X」は、耐震等級 3 相当の耐震性能に加え、繰り返しの地震に強い制震システムを基本に、有事のライフライン確保のため、太陽光発電システムに加え、停電時自立運転機能付き「エコウィルプラス」と「LPガス軒下在庫」を標準仕様とするレジリエンス住宅です。停電などにより通常の電気の利用が出来ない場合でも約1ヶ月間、最低限の電気とガスコンロの使用が可能。さらに、水道水の備蓄循環システムが搭載されており、万が一の断水でも飲料用の水を 36L確保しておくことができます。当社はこのレジリエンス住宅を 2016 年 10 月より発売し、普及に取り組んでいます。



(左)ガスエンジンコージェネレーション
(右)LPガス(シリンダー4本)



有事のエネルギーフロー

◆「CASBEEレジリエンス住宅チェックリスト」の活用

災害が発生した際、強靱さを発揮するためには建物性能だけでなく、住まい手の暮らし方も重要です。当社では、お客様の「住まい」にどのような健康・災害リスクがあるのか、どのような備えが必要かを自ら気づいて頂くことを目的に「CASBEEレジリエンス住宅チェックリスト」を積極的に活用することとし、営業部門に対し「CASBEEレジリエンス満点住宅」に向けた研修をスタートしました。



◆新築mitai「レジリエンスセット」の普及

現在のお住まいにおいて「耐震性能が十分なのか分からない」、「地盤の品質状態が良いのか悪いのか分からない」など不安を持っている方に対し、その不安を解消し、安心価値を提供するサービスです。

耐震診断+耐震補強工事と地盤点検システム(適合証明書の発行を含む)をセットで提供するサービスは“業界初”となります。(2016年9月時点)

